第5回近畿少年少女空手道選手権大会 実施要項

- 1 大会名 : 第5回近畿少年少女空手道選手権大会
 2 主催 : 全日本空手道連盟近畿地区協議会
 3 主管 : 京都府空手道連盟
 4 後援 : 公益財団法人全日本空手道連盟
 5 会場 : **ハンナリーズアリーナ (京都市体育館)**
 住所 : 〒615-0864 京都市右京区西京極新明町1
 TEL : 075-315-3741 FAX : 075-313-9191
 交通 : 阪急西京極駅下車 徒歩10分
 JR京都駅よりバス利用 西京極運動公園前下車 徒歩5分
 (別途配布地図参照)
- 6 日時 : **平成29年10月22日 (日)**

10:00	開 会 式
10:30	競 技 開 始
16:20	競 技 終 了
16:40	閉 会 式
17:10	解 散

(注) 体育館は9時に開場しますが、予め各府県の座席は割り当てます。

- 7 種 目 : 小学生1～6年生の男子・女子の形及び組手競技個人戦
 8 参加人員 : 学年別・男女別それぞれ4名を各府県代表選手とする。監督・コーチを含め、次表のとおり参加数内訳とする。

ただし、前年度全国少年少女空手道選手権大会の第3位までに入賞した4名は、出場権が与えられる。シード権については近畿地区協議会及び主管県で協議し配慮する。

★ なお、同一選手が組手と形の両方に出場することは認めない。

種 目	組 手 競 技				形 競 技			
選 手	男子	1年～6年	各4名	計24名	男子	1年～6年	各4名	計24名
	女子	1年～6年	各4名	計24名	女子	1年～6年	各4名	計24名
	男子組手団体戦				女子組手団体戦			
	男子1チーム	各府県4・5・6年 3人制1チーム			女子1チーム	各府県4・5・6年 3人制1チーム		
	組手 計48名				形 計48名			
選手 (男・女) 計 96名								
監 督	1名							
コ ー チ	4名							
総人数	101名							

(1)

9 競技規程

(1) 競技は、公益財団法人 全日本空手道連盟（空手競技規定）により行う。

(2) 形競技個人戦

- ① トーナメント方式で2名同時に行うが、決勝戦は1名ずつで各コートにて学年別順に競技する。3位決定戦は行わない。
- ② 勝敗は審判員5名の赤・青旗の多数決により決定する。
- ③ ベスト16以下は、ゲキサイ第1、第2、平安、又はピンアン初段から5段の中から選択することとし、同じ形を繰り返し演武することができる。
- ④ ベスト8以上は、全空連第1指定形、第2指定形、又は上記③の形でまだ競技していない形から選択することとし、同じ形を繰り返し演武することができる。

(3)-1 組手競技 個人戦

- ① トーナメント方式で行い、3位決定戦は行わない。
- ② 決勝戦は、各コートにおいて学年別男女別順に競技する。
- ③ 競技時間は1分30秒フルタイムとする。
- ④ 勝敗は、競技時間内に6ポイント差が生じた場合、又は競技終了時に得点の多い選手を勝ちとする。

(3)-2 組手競技 団体戦

- ① 小学4・5・6年生 男・女別 団体戦（3人制）各府県で各1チーム
- ② 低い学年から前詰めとする。2名でも参加可能とし、その場合は学年を合わせる。

(4) 安全具

- ① 組手全種目に全空連検定拳サポーター、メンホー及びボディプロテクターを装着すること。（従来のリバーシブル、赤・青拳サポーター共に可。）
なお、安全具は選手各自において用意すること。
- ② 小学3～6年生男子組手出場選手は、必ずファールカップを装着すること。ただし、1年・2年生は所属の指導者（監督・コーチ）の判断に委ねる。
- ③ インステップガード及びシンガードを全学年で装着すること。
- ④ 安全具装着のない選手は出場できないので、十分注意すること。

(5) 服装

- ① 監督・コーチ用IDカードは、大会当日の監督会議で配付する。
- ② 監督・コーチ・選手は競技規定にそった清潔な白の空手衣を着用すること。
なお、左胸に府県名を入れること。（別紙ゼッケン・胸マークについての注意事項参照）
- ③ 金属類のヘアバンド、ヘアピン等の使用は一切認めない。
- ④ 青・赤帯は各自全空連で検定された帯を用意し、着用すること。
主催者では用意しない。

10 表彰

(1) 総合優勝の府県への賞状の授与

男女別に総合得点の最上位の府県に対し、賞状をそれぞれ授与する。また、男女総合優勝府県に、優勝旗を授与する。得点及び順位決定は次による。

- ① 各種目の入賞者に次の得点を付与する。
1位 8点、 2位 7点、 3位 5.5点（2名）、 5位 2.5点（4名）
- ② 総合得点が同点の場合は優勝者の多い府県に授与する。
- ③ さらに同点の場合はすべてを同点優勝とする。

※ 前年度の男女総合優勝府県は、大会当日までに開催府県に優勝旗を返還するか、大会当日の9時までに会場受付へ返還してください。

(2) 組手・形ベスト8進出選手への賞状等の授与

優勝1名、準優勝1名、第3位2名、第5位4名
なお、対象となる選手は、必ず表彰式に参加すること。

(3) 表彰は各種目終了時にその都度行う。

(4) 表彰は、順位のみ発表し、得点は発表しない。（書類・放送共に。）

(2)

11 審判員

大会審判団は、公益財団法人全日本空手道連盟公認地区審判員をもって次により編成する。

- (1) **審判長(主管府県) 副審判長(次年度開催主管府県)**とする。
- (2) 原則として、各府県が推薦した地区組手審判員以上及び地区形審判員以上の資格を併せて有する審判員を、各府県より12名ずつ大会審判員(総数72名)に依嘱する。
- (3) 上記で各府県から推薦された有資格者が不足する場合は、主催の近畿地区協議会から別途委嘱する。

12 安全対策

- (1) 選手は、本大会1週間以内に、各自において健康診断を受け、医師の出場許可を得ておくこと。
- (2) 傷害保険を、主催者側の負担により参加者や全員に付保する。
- (3) 出場選手が競技中負傷した場合は、主催者において応急処置を施す。
- (4) 保護者、監督又は選手本人において、出場選手が利用できる健康保険証を携行すること。

13 出場資格

- (1) 出場選手、監督及びコーチは、(公財)全日本空手道連盟会員であること。
- (2) 出場選手は、各府県連盟が選出した代表選手であること。
- (3) 監督・コーチは、(公財)日本体育協会公認スポーツ指導員以上または地区組手審判員以上の資格を有する者であること。

14 出場申込

- (1) 1名1種目とする。
- (2) 選手出場費として1人 ¥3,000円を納めること。
- (3) 本年度より、府県対抗団体戦を行います、男・女各1チーム 計¥10,000円
- (4) 別途定める出場申込書を提出すること(原則として、選手名簿等は、エクセルファイルで作成したデータも併せてメール等で提出すること)。
- (5) 申込書の送付及び出場費送金先(振込口座)は次のとおり。

【申込書送付先】

大阪府空手道連盟 事務局長 並川 和憲
〒578-0946 東大阪市瓜生堂1-2-26
携帯電話:090-1967-7888
TEL:072-967-0001 FAX:072-967-0002
[e-mail:namikawa01@zeus.eonet.ne.jp](mailto:namikawa01@zeus.eonet.ne.jp)

[エクセルファイルデータ メール送付先]

大阪府空手道連盟
E-mail : namikawa01@zeus.eonet.ne.jp

【出場費送金先(振込口座)】

銀行名	りそな銀行
支店名	長瀬支店
口座番号	1448238
口座名義	大阪府空手道連盟

(注)出場費・広告費は、必ず府県連盟から一括してお振込ください。

(3)

15 申込期限

平成29年8月31日(木) 必着(期限厳守)

- 16 協賛金 各府県ともプログラム広告費として、**50,000円を協賛金**とする。
協賛金は、選手出場費と合わせて収めること。

17 宿泊等

- (1) 宿泊・交通費は自己負担とする。
- (2) 開催府県による宿泊斡旋は行わない。

18 その他

- (1) ゼッケンは開催府県で作成し10月上旬までには各府県に送付するので、各連盟において査収のうえ、出場選手に配付すること。その際、ゼッケンが縫着されていないと参加できないことを告知し、しっかり縫い付けるよう指示すること。
- (2) 出場申込書提出後の選手の変更は認めない。
- (3) 参加府県チームは、必ず引率者を指名配置し、出場選手の掌握、荷物の監督等に当たらせ、円滑な大会運営、事故防止に協力すること。

<アクセス方法>

京都駅「C5番乗り場」から京都市営バス73号「西京極運動公園前」下車 徒歩5分

京都市営地下鉄烏丸線「京都」から「四条」

阪急電車「烏丸」から「西京極」下車 徒歩10分

※「西京極」には普通及び準急のみ停車します

太秦天神川駅前から京都市営バス・80号「西京極運動公園前」下車 徒歩5分

四条河原町「9番乗り場」から京都市営バス32号「西京極運動公園前」下車 徒歩5分

四条河原町「3番乗り場」から京都市営バス80号「西京極運動公園前」下車 徒歩5分

阪急電車「河原町」から「西京極」下車 徒歩10分

※「西京極」には普通及び準急のみ停車します